

ヒト運動時の腹部内臓血流応答

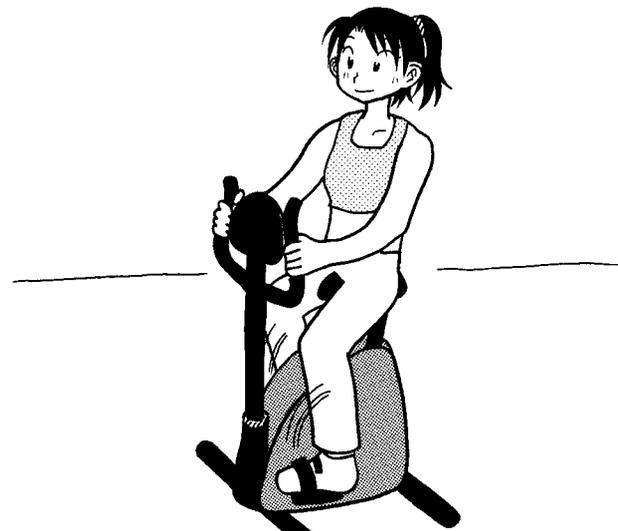
研究代表者 県立広島大学 福場 良之

運動時に腹部内臓領域へどのように血流が配分されているか？については不明な点が多くあります。そこで本研究では、動的な運動開始時の内臓血流応答を検討することを目的としました。

被験者は健康な一般成人女性8名で、安静3分の後、負荷40Wの自転車エルゴメータ運動を半仰臥位で4分間行いました。この間超音波ドップラー法により、右腎動脈、上腸間膜動脈および脾動脈の血流速度と心拍数、平均動脈血圧を測定しました。また血管抵抗を示す指標として平均動脈血圧を血流速度で除した指数（R I）を算出しました。

右腎動脈、脾動脈の血流速度は運動開始後直ちに低下し、それらのR Iは運動開始30秒後から増加しました。一方、上腸間膜動脈においては血流速度およびR Iともに変化しませんでした。

低強度の動的運動時、ヒト腹部内臓血流は支配される器官・組織が異なる各動脈血管によって、その応答に差異のあることが示唆されました。



低強度の動的運動時、ヒト腹部内臓血流は支配される器官、組織が異なる各動脈血管によってその応答に差異があるようだ

